

三重県民のみなさまへ

デング熱ってどんな病気？

デング熱は、ネッタイシマカやヒトスジシマカによって媒介されるデングウイルスによる感染症です。

ウイルスに感染した患者を蚊が吸血すると、蚊の体内でウイルスが増殖し、その蚊に刺されることでウイルスに感染します。

ヒトからヒトに直接感染する病気ではありません。また、感染しても発症しないことも多くみられます。



< 相談窓口 >

デング熱感染に関して心配なことがある場合は、下記連絡先にご相談ください。

桑名保健所 健康増進課 0594-24-3625
鈴鹿保健所 健康増進課 059-382-8672
津保健所 健康増進課 059-223-5185
松阪保健所 健康増進課 0598-50-0531

伊勢保健所 健康増進課 0596-27-5137
伊賀保健所 健康増進課 0595-24-8045
尾鷲保健所 健康増進課 0597-23-3454
熊野保健所 健康増進課 0597-89-6115
四日市市保健所 保健予防課 059-352-0594

< 主な症状 >

【潜伏期間】 3～7日

【初期症状】 突然の発熱
頭痛、眼窩痛、筋肉痛、関節痛、
食欲不振、腹痛、便秘を伴うこともある

【発症後3～4日】
発疹が出現
(体の中心から手足・顔へ広がる)

< 治療法 >

デングウイルスに対する特有の薬はありませんので、症状に応じた対症療法となります。

通常のデング熱の場合には、輸液や解熱鎮痛剤の投与にとどまることがほとんどです。

症状は1週間程度で消失し、予後は、比較的良好です。

< 予防法 > 蚊に刺されないように気をつけましょう

デング熱の予防接種(ワクチン)はありません。

デング熱を予防するには、蚊に刺されないように注意することが大切です。ヒトスジシマカやネッタイシマカは日中に活動し、ヤブや木陰などでよく刺されます。その時間帯に屋外で活動する場合は、下記のことについて気を付けましょう。

長袖・長ズボンの着用に留意し、屋外の作業において肌の露出をなるべく避けましょう。

虫よけ剤を使用し、蚊を寄せ付けないようにしましょう。

蚊は水辺や水が溜まっているところに産卵するので、幼虫の発生源を作らないよう注意しましょう。